

～指定都市自らの取組について～ 「隗より始めよ」

女性の活躍に、今こそ働き方改革を！

女性活躍
社会の実現

● イクボス宣言

①首長だけでなく、市政運営に大きな決定権を持った職員（副市長、区局長級）を含める。

それ以外の職員は各都市の状況により判断

②各都市において、意識改革及び継続性の強化。

イクボスとは、
・部下やスタッフの仕事と生活の両立を考慮しつつ、その人のキャリアや人生を応援する。
・組織をチームとしてまとめ、業績や結果を出す。
・自らも仕事と私生活の両立を楽しむ。

～北九州市「イクボスプレス」より抜粋～

● イクボスを育てるための取組

①業務改善と働き方の見直しのための取組（研修など）

②勤務評定への反映の検討

● 働き方改革を進めるための取組

①業務改善と働き方の見直しのための取組（研修など）

②具体的な目標設定（育休取得率など）

③「家族のためのノー残業デー（通称：ファミリーデー）」を設定

● 企業への情報発信

①各都市のホームページにおいて取組内容の掲載（20市相互リンクあり）

②各都市の広報啓発事業において紹介

③企業・経済団体との連携

ファミリーデーとは、その日は定時に退庁し、家族など大切な人と過ごすことを目的とします。

（例えば、大切な人と夕食を食べるなど）
そうすることで、生活を充実させ、働き方についても、メリハリをつけることを目指します。

～指定都市自らの取組について～「隗より始めよ」検討内容

● イクボス宣言

検討1 宣言の対象とする範囲について

- 首長・副市長・区局長級
それ以外の職員については、各都市の状況により判断

検討2 20市長連名のイクボス宣言の宣誓書を作成してはどうか

検討3 首長の宣誓書に記載すべき項目について

- 部下やスタッフの仕事と生活の両立を考慮しつつ、その人のキャリアや人生を応援する。
- 組織をチームとしてまとめ、業績や結果を出す。
- 自らも仕事と私生活の両立を楽しむ。

検討4 イクボス宣言の時期について

- 来年5月の市長会議で首長がそろって宣言

● イクボスを育てるための取組

検討5 業務改善と働き方の見直しのための研修等の実施（イクボス研修など）

検討6 イクボスを勤務評定の項目に反映してはどうか

● 働き方改革を進めるための取組

検討7 業務改善と働き方の見直しのための研修等の実施（業務改善事例の発表など）

検討8 20市で統一した具体的な目標の設定が可能か

- 男性の育休取得率など。

検討9 家族のためのノー残業デーを20都市一斉に設定することは可能か

- 時期や回数はどうするか。
- 通称をファミリーデーとするのはどうか。

● 企業への情報発信

検討10 各都市のホームページにおいて取組内容掲載（相互リンクあり）

検討11 各都市の広報啓発事業において紹介

検討12 企業・経済団体との連携